

第 2 5 5 回 役 員 会 議 事 録 (要 録)
 平成 2 9 . 1 . 2 4 (火) 1 3 : 0 1 ~ 1 4 : 0 5
 場 所 : 法 人 本 部 棟 5 F 2 会 議 室

| | |
|-----|---|
| 出席者 | 越智, 宮谷, 相田, 佐藤, 吉田, 高田, 平川, 片山 <div style="text-align: right;">以上役員 8名</div> |
|-----|---|

| | |
|-----|--|
| 欠席者 | |
|-----|--|

| | |
|--------|---|
| オブザーバー | 野上, 高橋, 渡邊, 江坂, 西谷, 木原, 寺本, 神谷, 坂越, 竹内, 河村, 佐々本 |
|--------|---|

(前回議事録(要録)の確認)

(議事)

1. 学生への研究倫理教育の標準プログラムについて ----- 別紙 1
 (学長提案・吉田理事(研究担当)説明)

学生を対象とした研究倫理教育の標準プログラムを平成29年4月に導入し, 規範意識の涵養を促進することについて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

2. 広島大学安全保障輸出管理規則の制定について ----- 別紙 2
 (学長提案・片山理事(財務・総務担当)説明)

外国為替及び外国貿易法等を踏まえた広島大学安全保障輸出管理規則の制定について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認の上, 本日付けで制定し, 平成29年3月1日から施行することとした。

3. 平成28年人事院勧告対応による一時金の支給について ----- 別紙 3
 (学長提案・片山理事(財務・総務担当)説明)

平成28年人事院勧告対応として一時金を支給すること及び一時金の支給に関する措置要項の制定について提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認の上, 本日付けで制定・施行することとした。

4. 平成28年度補正予算について ----- 別紙 4
 (学長提案・片山理事(財務・総務担当)説明)

平成28年度当初予算及び6月補正予算の編成以降, 収入及び支出の増減が見込まれることから, 補正予算(2.89億円)を編成することについて提案・説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

5. 平成29年度学内予算編成の基本方針について ----- 別紙 5
 (学長提案・片山理事(財務・総務担当)説明)

運営費交付金の削減に対応しつつ、自己収入の確保に取り組むほか、本学の強み・特長を活かした機能強化のための取組の更なる進展と第3期中期目標・中期計画を着実に実行していくための平成29年度学内予算編成の基本方針について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

なお、学長裁量経費による若手研究者への研究助成金について、39歳以下（ただし、広島大学採用後2年以内の場合は45歳以下）を対象とすることとした。

6. 平成28年度部局長裁量経費（教育）の配分留保分の取り扱いについて ----- 別紙6
（学長提案・片山理事（財務・総務担当）説明）

平成28年度当初予算において配分を留保していた部局長裁量経費（教育）に関して、平成28年12月20日開催の教育研究評議会において報告された目標達成型重要業績指標（A-KPI）及び教員エフォート指標（B-KPI）の平成27年度研究科実績総ポイント数を指標として、各研究科へ配分することについて提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

7. 平成29年度教員措置に関する人員措置及び選考開始の可否について ----- 別紙7
（学長提案・坂越人事委員会委員長説明）

平成29年度教員措置に関して発議を可としたものについて、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、助教1件の人員措置及び選考開始について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

8. 平成28・29年度の教員人事（臨床系以外）（選考）について ----- 別紙8
（学長提案・坂越人事委員会委員長説明）

平成28・29年度の教員人事のうち、部局等の教授会での議を経て、適任者として報告のあった候補者46名について、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、適任と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり46名の人事について承認した。

9. 平成29年度の教員人事（臨床系）（選考）について ----- 別紙9
（学長提案・坂越人事委員会委員長説明）

平成29年度の教員人事のうち、臨床系該当部局から適任者として報告のあった候補者5名について、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、適任と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり5名の人事について承認した。

10. 任期を定めて任用する教員の再任審査等について ----- 別紙10
（学長提案・坂越人事委員会委員長説明）

任期を定めて任用する教員の再任審査等に関して、部局等の教授会での議を経て報告のあった候補者13名について、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、再任の可否等の審査結果が適当と認める旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり13名の人事について承認した。

11. 平成29年度教員措置（特別事情）及び平成30年度教員措置に関する人員措置について ----- 別紙11

(学長提案・坂越人事委員会委員長説明)

平成29年度教員措置(特別事情)及び平成30年度教員措置に関して、人事委員会での審議結果を踏まえて検討した結果、特に部局等の機能強化に資すると認められるものについて、一次措置分として平成29年度分12件及び平成30年度分32件の人員措置並びに選考開始について提案・説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。

なお、本学におけるテニユア・トラック制と教員任期制(労基法第14条適用を含む。)の適用に関する基本的な考え方について整理、検討するため、役員会の下にWGを設置することとした。(WGメンバー:人事委員会メンバー、木原副学長、江坂副学長)

12. 産学・地域連携センターに配属する特任助教について ----- 別紙12
(学長提案・説明)

本学におけるバイオデザイン人材育成事業の強化、充実を図るため、産学・地域連携センターに配属する特任助教(1名)の選考について提案・説明があり、審議の結果、提案のあった候補者を特任助教として選考し、発令手続を行うことを承認した。

(報告)

1. 平成28年度年度計画の進捗状況について ----- 資料1
(学長報告)

平成28年度年度計画の12月末の進捗状況について、全体として実行計画に沿って順調に実施している旨、報告があった。引き続き、年度計画の達成に向けて努力するとともに、「評定IV計画を上回って実施している」に向けて取り組むこととした。

2. 先端物質科学研究科に配属する特任助教について ----- 資料2
(学長報告)

「健康長寿研究拠点」事業及び「細胞増殖分子機構解明研究」の強化、充実を図るため、平成29年4月1日付けで大学院先端物質科学研究科に特任助教1名を配属することについて報告があった。

3. 時間外労働及び休日労働の実績について ----- 資料3
(片山理事(財務・総務担当)報告)

平成28年11月における時間外労働及び休日労働の実績について報告があり、引き続き、時間外労働等の縮減に努めることとした。

以上(資料添付略)